

(別添様式1)

平成30年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

(一社) 日本建設業連合会 中国支部

事業等の名称 (No1)	◇将来の担い手確保に向け、親子・高校生・大学生を対象とした『現場見学会』の実施
<p>1. 実施時期</p> <ul style="list-style-type: none">・H30年4月からH31年3月を実施期間としました。・H30年度は現在まで6回開催しています。 <p>2. 実施場所</p> <ul style="list-style-type: none">・日建連会員企業が施工する建設現場を見学しました。(島根県・山口県・広島県) <p>3. 対象者(参加見込又は参加者数)</p> <ul style="list-style-type: none">・親子、工業高校、高専、大学生を対象に実施しました。 <p>4. 共催・単独等の開催状況</p> <ul style="list-style-type: none">・6回開催のうち 5回は日建連主催 1回は土木学会と共催 <p>5. 事業等の内容</p> <ul style="list-style-type: none">・日建連中国支部で作成した「現場見学受け入れ可能一覧表」を毎年3月に作成し、中国地区の大学、高専、工業高校に送付することで、学校の行事に組み入れていただき計画的に見学会を開催しています。また、「現場見学受け入れ可能一覧表」は中国地整のHPにも掲載されています。 <p>6. 期待される効果(実施結果:効果)</p> <ul style="list-style-type: none">・普段見ることのできない建設現場を直接見てもらうことにより興味を持ち、魅力を感じ取ってもらう事で、将来我々の業界へ入職し活躍してもらえると期待しています。 <p>7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案</p> <p>8. その他</p> <ul style="list-style-type: none">・平成31年度についても同様に実施する計画です。	

注1: 提出資料は電子データとしてください。

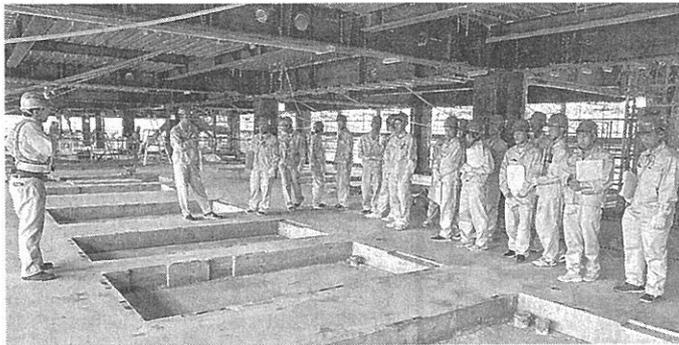
注2: パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

連 支 日
建 中 国
部 国 支 部

広島二葉の里PJなど2現場

岩国工高生招き見学会

日本建設業連合会中国 広島二葉の里プロジェクト
支部(福岡留也支部長)は 新築工事(施工ワジク)と
12日、広島市東区(仮称) 高速度5号線道路新設工事
(中山IC)(施工ワジク五洋建
設・沼田建設JV)の建築
・土木の2現場に山口県立



見学会のもよう



記念撮影

岩国工業高等学校の環境
工学科3年生35人を招い
て現場見学会を開催した。

(仮称)広島二葉の里プ
ロジェクト新築工事の現場

では、はじめに日建連中国
支部の奥山正彦事務局長
が「建設業は若者の入職や
担い手確保が大きな課題」
としたうえで「普段見るこ
とのできない建設中の現
場を知ること興味を持
ち、最終的な進路の決定に
役立ててほしい」と趣旨を
説明した。

続いて、現場を担当する
ワジクの新免滋朗所長、坂
根正哉工務所長が工事概
要や進捗状況等を説明し
たあと、生徒は2班に分か
れて現場内を見てまわっ
た。工事の特徴は特殊工
法のTRD工法(被圧水対
策の遮水壁工事)、逆打ち
工法、鉄骨柱(CFT柱)を
採用し、制震構造としてホ
テル階に小さな揺れにも
効果のあるオイルタンパ

1、オフィス階のコア周り
に制震効果の高い二重鋼
管ブレースを効率的に配
置している。
見学を終えて生徒代表
が「自分たちも将来同じ職
種に就きたいと思ってい
る。見る機会の少ない現
場を見学し、とても参考に
なった」と謝辞を述べた。
工事の発注者は大和ハウ
ス工業、監修は安井建築設
計事務所、設計・監理はワ
ジク、タイタン、用途は店
舗・事務所・ホテル・駐
車場、敷地面積6339.
23㎡、地下2階RC造(一
部SRC造)、地上20階P
H2階S造(CFT柱)、延
床面積4万9760・50
㎡、工期は28年9月1日か
ら31年3月31日(31カ月)。
進捗率は約50%。
午後からは高速度5号線
道路新設工事(中山IC)
の現場に移動し、スケール
の大きな土木工事現場で
最先端の技術に触れるな

ど、建設業の魅力を体感し
た。
発注者は広島高速道路
公社、工事内容は道路土工
23万4000㎡、法面工一
式、擁壁工一式、ブロック
積工一式、排水構造物工一
式、舗装工一式、橋台工3
基。工期は27年10月16日
から30年8月31日。進捗
率は92・8%。

日建連中国支部は中国
地方整備局や業界団体等
で構成する中国地区建設
産業魅力発信推進連絡協
議会のHPから会員の見
学可能な現場情報を発信
している。学生や一般に
建設業の魅力と、ものづく
りのダイナミックな現場
をライブで見てもらった
ため、支部独自に現場見学受
入可能一覧表を中国5県
の大学・高専・工業高校
に郵送することで、学校カ
リキュラムに組み入れた現
場見学会の参加を呼びか
けている。

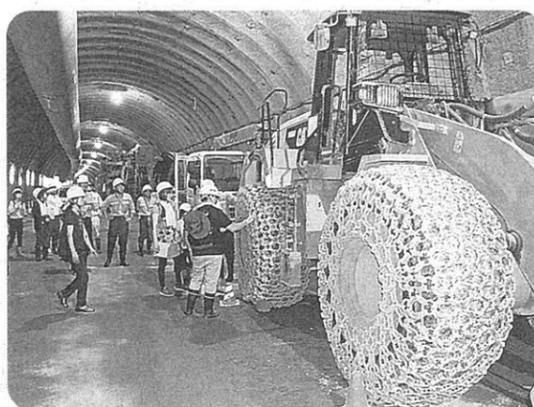
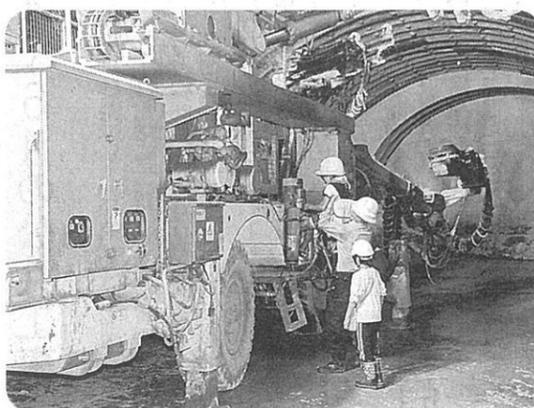
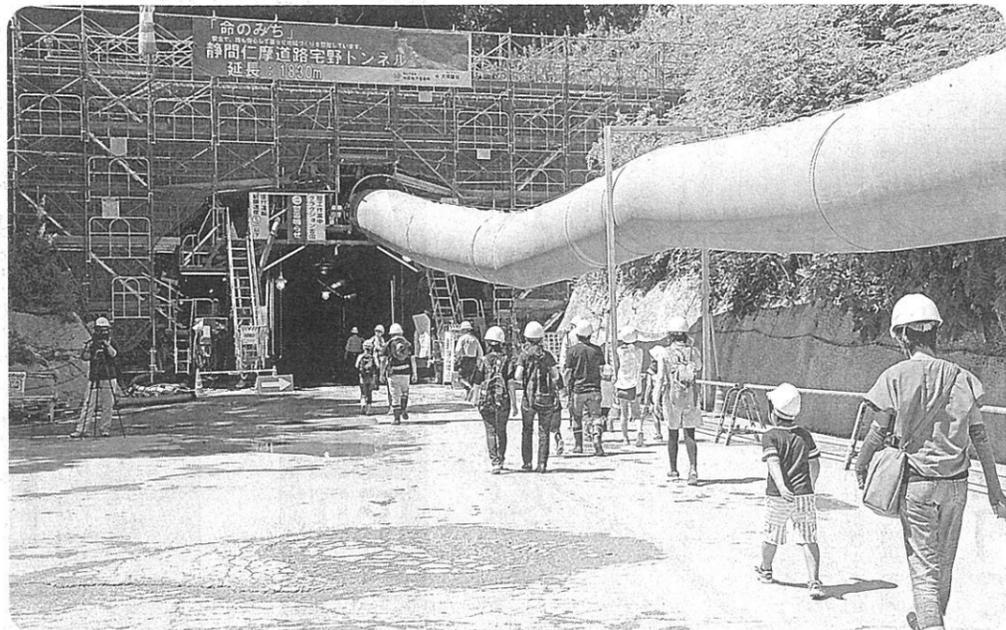
1、オフィス階のコア周り
に制震効果の高い二重鋼
管ブレースを効率的に配
置している。
見学を終えて生徒代表
が「自分たちも将来同じ職
種に就きたいと思ってい
る。見る機会の少ない現
場を見学し、とても参考に
なった」と謝辞を述べた。
工事の発注者は大和ハウ
ス工業、監修は安井建築設
計事務所、設計・監理はワ
ジク、タイタン、用途は店
舗・事務所・ホテル・駐
車場、敷地面積6339.
23㎡、地下2階RC造(一
部SRC造)、地上20階P
H2階S造(CFT柱)、延
床面積4万9760・50
㎡、工期は28年9月1日か
ら31年3月31日(31カ月)。
進捗率は約50%。
午後からは高速度5号線
道路新設工事(中山IC)
の現場に移動し、スケール
の大きな土木工事現場で
最先端の技術に触れるな

土木学会中国支部 宅野トンネル現場で夏休み親子見学会 日建連中国支部共催

〔夏休み親子見学会〕

児童ら楽しみながら土木に触れる

（公社）土木学会中国支部（清水則一支部長）は21日、島根県大田市仁摩町の山陰道静間・仁摩道路宅野トンネル工事現場で「夏休み親子見学会」を開いた。同支部が毎年、夏休みに実施しているもので、今回も多数の応募者の中から小学校3年生以上の親子10組23人が参加し、トンネル坑内や大型重機等の普段は見ることのできないスケールの大きな土木工事の現場や最先端の技術を見学し、親子で楽しみながら土木に興味を持った。共催は（一社）日本建設業連合会中国支部（福留信也支部長）。



見学会はこれまで広島南道路太田川工区橋梁、広島新交通1号線新白島駅、庄原ダム、広島高速5号線新設（中山IC）、平瀬ダムの現場に続く6回目。見学会に先立ち、主催者を代表して呉工業高等専門学校重松尚久教授が「一般の人がトンネル工事の建設現場に入る機会は少ない。トンネルはNATM工法で掘削しているが、いつも見慣れているトンネルの内面とは違った内面を見ることが出来る。使用する重機は特殊なものも多く、排気ガスを出さない重機やぬかるみでも走りやすい車両を使っている」と挨拶した。

このあと、施工を担当する大成建設中国支店の新妻浩一作業所長、鈴木健司統括所長をはじめ現場職員、発注者の松江国道事務所職員らと坑口から掘削が完了している最前端まで約650mを歩いて移動し、工事概要や作業内容の説明を聞いた。

あと、高所作業所からトンネルの防水シートに好きな色のマーカーで自由にペイントしたほか、職員と一緒にドリルジャンボに乗車するなど、トンネル坑内の大きさや大型重機の迫力を感じながら工事現場の状況や興味深く見てまわった。参加した児童からは「ドリルジャンボでどのように掘るのか」「完成はいつになるのか」と職員らに積極的に質問し、夏休み地区建設産業魅力発信推進連絡協議会は、HPに

としてメモを取るなど熱心に聞いていた。今回の見学会は産学官の連携による魅力発信と、若年者の入職・定着に向けた事業の一環。土木学会は小中学校を対象に夏休み土木実験教室の開催や図画コンクールを募集し、建設業の魅力を感じてもらい、中国地方整備局と業界団体等で構成する中国地区建設産業魅力発信推進連絡協議会は、HPに

日建連会員の見学可能な現場状況を発信し、中国地区の大学、高校、高専等に受入一覧表を配布し、授業のカリキュラムに取り入れた現場見学会の参加を呼び掛けている。

静間仁摩道路宅野トンネル工事は、一般国道9号線で計画している静間IC（仮称）から仁摩・石見銀山ICの延長7.9kmの自動車専用道路「静間仁摩道路」のうち、宅野トンネルを新設する。一般国道の現道部は2.3m、残土処理工14万7240㎡、坑内付帯する区間が多く、事故や災害による通行止めがたびたび発生し大幅な回復が必要となるため、こう

地方整備局松江国道事務所、受注者は大成建設中国支店。トンネル工事は発破NATM工法（タイヤ式）で延長1830m、内空断面積61.9㎡（標準部）を構築し、起点側（北東側坑口）から施工し、終点側（南西側坑口）に到達する片押し掘削。工事延長1930m（トンネル延長1830m）、トンネル掘削・支保工、覆工1820.1m、インバート工75m、残土処理工14万7240㎡、坑内付帯工一式（箱抜き工、排水工、坑門工2カ所、石ブロック積工一式、排水構造物工一式、仮設工一式。工期は29年5月20日から32年3月31日。

日建連

けんせつ小町活躍現場見学会

広島高速5号線 シールド工に11組28人

日本建設業連合会(山内隆司会長)は21日、「けんせつ小町活躍現場見学会」を大林組・大成建設

・広成建設JVが広島市東区二葉の里で施工する「広島高速5号線シールドトンネル工事」の現場で開催した。11組28人の小中学生と保護者が参加し、けんせつ小町が活躍

する現場でシールドマシンを見学し、測量作業や裏込材を固める仕事を体験した。

見学会は、中長期的に建設業への入職を目指す女性の増加を図るため、女子小中学生と保護者を対象に、普段見る機会の少ない建設現場やそこで活躍する女性技術者・技

能者を見学し、建設業の仕事内容や魅力、女性も活躍できる建設業の理解を深めてもらうため、夏休み期間中に全国19カ所で開催している。

見学会は、大林組の大橋愛子さんが進行し、はじめに日建連の永山貴一広報部長が挨拶に立ち「建設現場は男の人ばかりが働いているイメージがあるが、現場では女性も多く、これからも増やしていきたいと考えている。皆さんには女性がどのように現場で働いているかよく見てほしい。普段現場に入ることはできないが、しっかりと見ていただき、今日来ることができなかった家族や友達にも伝えてもらいたい」と児童に呼びかけた。

「建設現場は男の人ばかりが働いているイメージがあるが、現場では女性も多く、これからも増やしていきたいと考えている。皆さんには女性がどのように現場で働いているかよく見てほしい。普段現場に入ることはできないが、しっかりと見ていただき、今日来ることができなかった家族や友達にも伝えてもらいたい」と児童に呼びかけた。

続いて、同作業所に勤務する小枝千尋さんが工事内容を説明し、恩田友

美さんらけんせつ小町工事チームが現場を案内した。

「お仕事体験」では、高所作業車の試乗や測量機

械で長さを図り、裏込材を混ぜて固めたりして実際の仕事を体験し、ものづくりのおもしろさや楽しさを身近に感じていた。

質疑応答では、「シールドマシンでどのようにトンネルを掘るのか」「トンネルを掘るのにどのくらい時間がかかるのか」「この現場は何人が働いているのか」など、児童から活発な質問の声が上がっていた。

最後に山元寛哲副所長が「現場は女性が活躍できるような環境を整えながら作業を進めている。女性が楽しく働いていることが確認できたと思う」と未来のけんせつ小町に期待を寄せた。

見学会終了後に、小枝さんは「参加した児童が楽しかった、またどこかで会えたらいいね」と言ってもらえたのがうれしかった。

恩田友美さんも「見学会で魅力が伝えられたと思う。楽しく仕事体験したことが将来につながってほしい。まだ男性が多い職業だが、けんせつ小町によって女性が働く環境の後押しにもなった。参加した児童には楽しいことにチャレンジしてほしい」と述べた。

広島高速5号線シールドトンネル工事は、発注者が広島高速道路公社、工事内容はトンネル実施設計L1・4km、シールドマシン製作一式、トンネル本体工L1407m(シールドトンネル延長1387m)、坑内埋戻工L1407m、坑門工1カ所(開削部)、仮設工一式(施工ヤード造成、シールド発進・到達工、シールドマシン撤去工)。工期は28年5月31日〜22年7月31日。

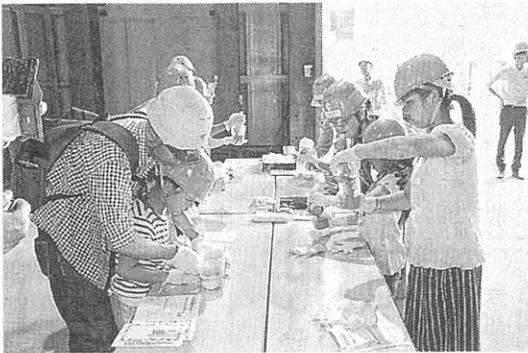
「お仕事体験」では、高所作業車の試乗や測量機

械で長さを図り、裏込材を混ぜて固めたりして実際の仕事を体験し、ものづくりのおもしろさや楽しさを身近に感じていた。

左から恩田さん、小枝さん、大橋さん



仕事体験する児童



記念撮影

「お仕事体験」では、高所作業車の試乗や測量機

械で長さを図り、裏込材を混ぜて固めたりして実際の仕事を体験し、ものづくりのおもしろさや楽しさを身近に感じていた。

日
建
支
中
国

広島二葉の里プロジェクト現場

徳山高専生約40人が見学

日本建設業連合会中国支部(福留信也支部長)は20日、広島市東区二葉の里の(仮称)広島二葉の里プロジェクト新築工事(施工フジタ)の現場に徳山工業高等専門学校土木建築工学科2年生・5年生約40人を招いて現場見学会を開催した。見学会では、はじめに日建連中国支部の奥山正彦事務局長が「普段見る

ことのできない建設中の現場を見て知ること興味を持ち、将来皆さんが建設現場で活躍することを目的に見学会を開催している。最終的な進路の参考にしてほしい」と趣旨を説明した。

続いて、現場を担当するフジタの坂根正毅工務所長、山本純也建築主任が工事概要や進捗状況等を説明したあと、生徒は

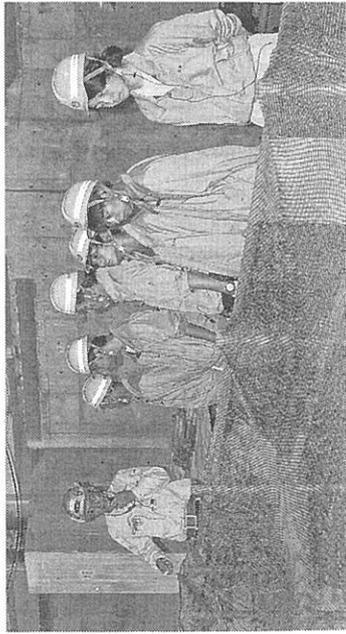
2班に分かれて現場に移動し、約350人が作業するなか現場内を見まわった。学生らは「CFR柱はコンクリートを何層まで圧入するのかなどの質問を職員に投げかけていた。

特殊工法としてTRD工法(被圧水対策の遮水壁工事)、逆打ち工法、鉄骨柱(CFR柱)を採用し、制震構造としてホテ

ル階に小さな揺れにも効果のあるオイルダンパー、オフィス階のコア周りに制震効果の高い二重鋼管ブレースを効果的に配置している。

工事の発注者は大和ハウス工業、監修は安井建築設計事務所、設計・監理はフジタ、ガイダンス用途は店舗・事務所、ホテル、駐車場、敷地面積6339.23㎡、地下2階RC造(一部SRC造)、地上20階PH2階S造(CFR柱)、延床面積4万9760.50㎡、工期は28年9月1日から31年3月31日(31カ月)。進捗率は約64%。

日建連中国支部は中国地方整備局や業界団体等で構成する中国地区建設産業魅力発信推進連絡協議会のHPから会員の見学可能な現場情報を発信している。学生や一般に建設業の魅力とものづくりのダイナミックな現場をライブで見てもらったため、支部独自に現場見学会受入可能一覧表を中国5県の大学・高専・工業高校に郵送することで、学校カリキュラムに組み入れた現場見学会の参加を呼びかけている。



見学のもよう



記念撮影

平成30年度 現場見学会

山口県平瀬ダム

平成30年10月23日（

広島工業大学 環境土木工学科 1～2年生（62名）



広島高速5号線シールドトンネル工事 ⇒ 建設技術フォーラム見学

平成30年11月1日（木）

広島工業高校 土木科 1年生（39名）



(別添様式1)

平成30年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

(一社) 日本建設業連合会 中国支部

事業等の名称 (No2)	◇高校生・大学生向け『出前講座』の開催
<p>1. 実施時期・タイトル (4回開催しました。)</p> <ul style="list-style-type: none">i. 広工大 : H30年6月21日(木) 「土木の仕事について」ii. 広工大 : H30年10月16日(火) 「建設業に期待される役割と課題」iii. 岡山県工 : H30年10月31日(水) 「建設版ドリームファンタジーを未来の建設技術者に」iv. 広工大 : H30年11月28日(水) 「キャリアデザインに関する建設業が求める人材」 <p>2. 実施場所</p> <ul style="list-style-type: none">・広島工業大学(三宅の森Nexus21)・岡山工業高校(三木記念ホール) <p>3. 対象者(参加見込又は参加者数)</p> <ul style="list-style-type: none">・広島工業大学 環境土木工学科1・2・3年生 (累計370名)・岡山工業高校 土木・建築科1~3年生・教員・保護者(220名) <p>4. 共催・単独等の開催状況</p> <ul style="list-style-type: none">・日建連主催 <p>5. 事業等の内容</p> <ul style="list-style-type: none">・夢や希望をもって若者の入職を増やしていく取り組みの一環として、土木の仕事や、発注者、設計者、施工者の役割、建設業が求める人材、建設業が取り組む未来構想など説明し、正しく理解してもらえるよう講義を行いました。また、トンネルやダムなど土木を代表する工事の施工事例や新技術の採用事例などについて説明し将来の職業選択の判断材料になるよう期待しているところです。また、今回は中国地方整備局建政部の首藤産業調整官からも学校キャラバンとして講義を頂きました。 <p>6. 期待される効果(実施結果:効果)</p> <ul style="list-style-type: none">・講座後、生徒からも土木技術者の仕事を知る貴重な機会だった。また、土木技術者の資格取得に前向きな意見など土木を代表する工事の事例や建設業の未来構想にも大きく興味を持ったとの感想も頂いた。 <p>7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案</p> <p>8. その他</p> <ul style="list-style-type: none">・平成31年度についても同様に実施する計画です。	

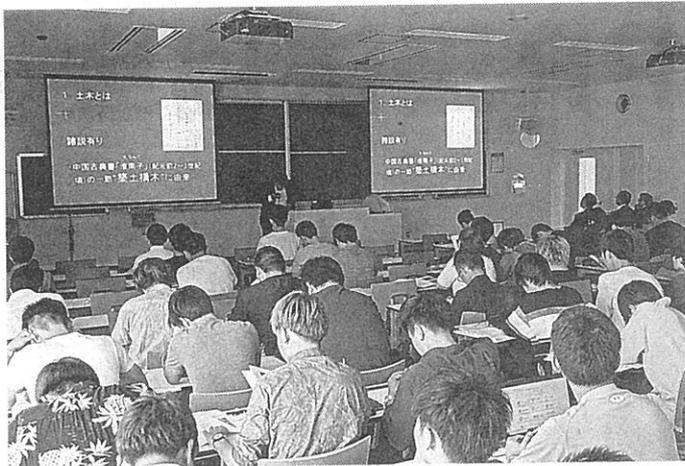
注1: 提出資料は電子データとしてください。

注2: パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

広島工大で出前講座 ものづくりの魅力伝える

—日建連中国支部—

日本建設業連合会中国支部（福留信也支部長）は6月21日、広島市佐伯区の広島工業大学で出前講座を開いた。環境土木工学科1年生約80人が土木の魅力やゼネコンの仕事、役割などを学んだ。日建連は、本部や支部が大学などに直接出向いて将来の建設産業を担う土木・建築学科の学生に



出前講座のもよう

ゼネコンの仕事や魅力を正しく知ってもらうため出前講座を開き、最近では就職を控えた3年生だけでなく、早い段階で就職選択の判断材料となるよう1年生にも対象を広げている。

開講挨拶で総務企画委員会二階堂禎俊委員長が「建設業界では働き方改革による長時間労働の是正、週休2日導入の休日確保、生産性を向上する新技術の開発、ICTを活用した工事の施工など、国や自治体、業界と立場は違っても同じ目標に向かって推進している」としたうえで、「土木技

術は自然災害から人々の暮らしを守り、世界中の社会基盤をつくっている。建設業の魅力を感じてもらい、少しでも多くの学生が建設業界に就職し、国土強靱化のプロジェクトにかかわり自分の力を試してほしい」と期待を寄せた。

講座では、二階堂委員長、紀淳委員、木山孝昌委員を講師に「土木とは、土木の職種、土木の資格、現場とは、女性の技術者」をテーマにして、分かりやすく建設産業の社会的役割やものづくりの魅力を伝えたほか、熊本地震で発生した大規模斜面崩壊現場を復旧する無人化施工の様子をビデオで見た。

講座終了後の質疑応答では、学生から「土木や現場を知りたいな」といった感想を述べ、就職に向けた前向きな姿勢を見せていた。

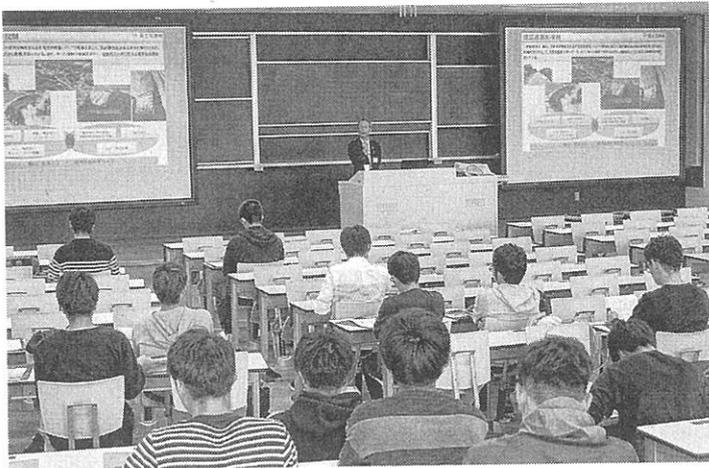
日建連中国支部が出前講座

広工大生約70人が理解深める

日本建設業連合会中国支部(福留信也支部長)は16日、広島市佐伯区の広島工業大学で出前講座を開いた。環境土木工学科

1、2、3年生約70人が建設業の魅力や役割などの理解を深めた。

開会挨拶で日建連中国支部の奥山正彦事務局長



講座のもよう

が「学生の皆さんはこれから建設業界に進むなか、建設業界の現状や課題、新たな取り組みを講演してもらおう。しっかりと聞いて将来の進路の参考にしてほしい」と期待を寄せた。

講座では中国地方整備局建設部の周藤重吉建設産業調整官が「建設業に期待される役割と課題」をテーマに、「建設産業はインフラを支え、社会にとって大きな役割を果たしているが、若手の建設従事者や技術者不足が課題となる」とし、「国交省は重要な社会インフラを整備し、維持する施策を進め、建設業界でも今の状況に危機感を持って取り組んでいる」と述べた。

続いて、前田建設工業技術研究所インキュベーター

シオンセンターの岩坂照之センター長が「宇宙戦艦ヤマト2199の工事も請け負うファンタジー営業部とは何か」をテーマに、「ファンタジー営業部とは当社のHPに開設し、アニメ、漫画、ゲームに登場する構造物を当社が中心に概算費用や工期を含めて実現検討するWeb連載。近年では他社から依頼を受けて活動している」と説明したうえで、「建設業や当社のファン、優秀な人材の獲得、社内技術者の活性化につながっている」と述べた。

日建連は、本部や支部が大学などに直接出向いて将来の建設産業を担う土木・建築学科の学生に建設業やゼネコンの仕事や魅力を正しく知ってもらうため出前講座を開いている。最近では就職を控えた3年生だけでなく、早い段階で就職選択の判断材料となるよう1、2年生にも対象を広げている。

平成30年度 出前講座

◇~キャリアデザインに関する授業【建設業が求める人材】~

1. 建設業が求める人材について 平成30年11月28日（水）9:00~10:15
2. OBによる体験談について 広島工業大学 環境土木工学科3年生（90名）



◇~建設版ドリームファンタジーを未来の技術者に~

1. 海洋未来都市構想GREENFLOAT実現に向けて
 2. 宇宙戦艦ヤマト2199の工事も請け負うファンタジー営業部とは何か
- 平成30年10月31日（水）13:15~15:20
岡山工業高校 土木・建築科 1年~3年生・教員・保護者（220名）



(別添様式1)

平成30年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

(一社) 日本建設業連合会 中国支部

事業等の名称 (No3)	建設技術フォーラム 2018in 広島に於ける、学生を対象とした「リクルートブース」を設置し建設業の魅力を発信。
1. 実施時期	・平成30年11月1日(木)～2日(金)開催
2. 実施場所	・広島産業会館(東館)
3. 対象者(参加見込又は参加者数)	・中国地区管内の高校・高専・大学生
4. 共催・単独等の開催状況	・主催は建設フォーラム実行委員会(実行委員長:日建連) ・協賛は日建連他14団体
5. 事業等の内容	・発注機関(中国地整、自治体、NEXCO)大学、建設関連団体やその会員企業から最新の技術など一堂に集め展示し、一般や関係者に紹介することで建設業をアピールしました。 今回新たな試みとして、会場内に学生を対象とした「リクルートブース」を設置し、管内の高校・高専・大学の生徒を会場に招き、各ブースで建設業の魅力の発信を行いました。 (3高校・1高専・1大学) (≒200名)
6. 期待される効果(実施結果:効果)	・建設業の最新の技術を多くの人に見て、知って頂く事と、新たな試みで実施した「リクルートブース」での魅力発信などで、建設業を正しく知ってもらい、良いイメージを持って建設業への入職を期待するところです。
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	
8. その他	・平成30年度についても同様に実施する計画です。

注1: 提出資料は電子データとしてください。

注2: パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

将来担う若者と 交流で魅力発信

建設技術フォーラム実行委員会（事務局・中国地方整備局企画部技術管理課）主催による同フォーラム2018 in 広島が1日、広島市の広島産業会館東館で開幕し、多くの来場者でにぎわった。ことしは初の試みとして、学生に対して行政、関係団体、各企業が建設業の魅力発信や会社案内などを行う交流広場を設置。交流を通じて将来を担う若者に期待を寄せた。

オープニングセレモニーでは、同実行委員会委員長の福留信也日本建設業連合会中国支部長があいさつに立ち、フォーラムの趣旨、展示内容等を説明した上で「学生など多くの若い人たちに来場していただくことになっている。ものづくりの魅力を多くの人々に体験していただき、将来われわれの業界に入職してもらいたい。新たな試みである交流広場では、来場者にとって有益なものになる確信している」と述べた。

続いて、中国地方整備局の森川幹夫

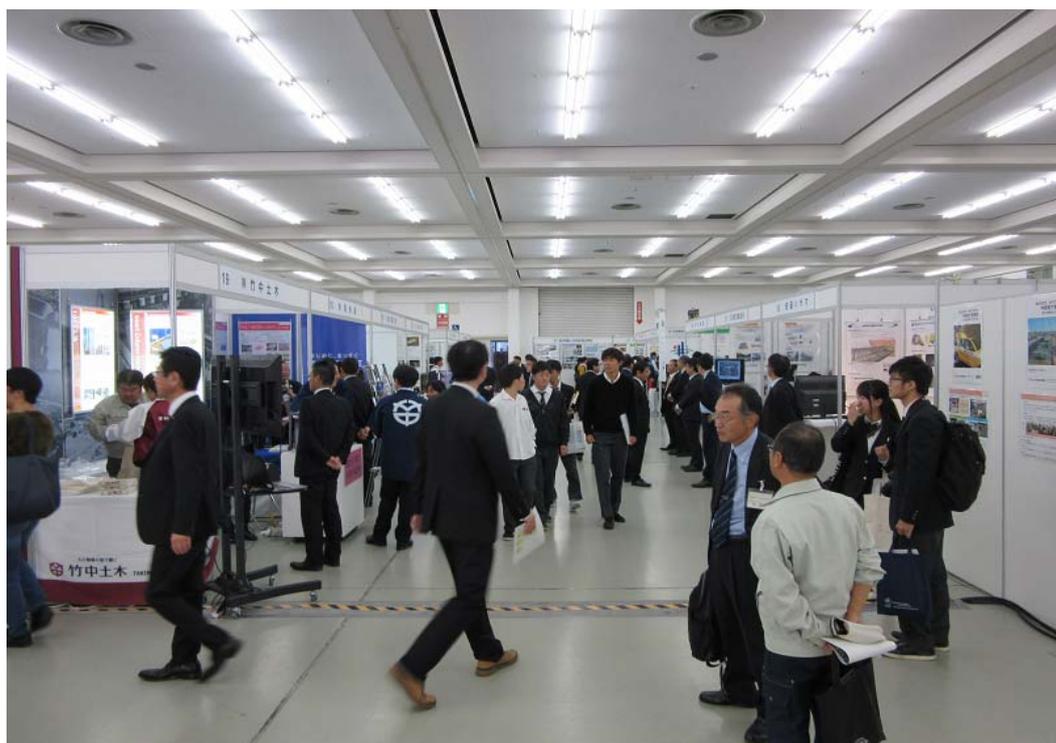


副局長が「これからも産官学が連携して地域の皆さんの安全、豊かな地域づくりに貢献していきたい」との方針を示した。

テープカットでは、福留支部長、森川副局長を始めとする関係者がはさみを入れ、フォーラムの開会に花を添えた一写真。

ことしのテーマは「安全・安心で豊かな地域づくりを支える建設技術—『i—Construction』の進展と新技術で取り組む地域の防災・減災対策、老朽化対策」。80の企業、団体による出展やセミナー発表により、社会資本整備を支える最新の技術などを紹介したほか、島根県と広島県の道の駅が集合し、飲食など安芸の実り満載のコーナーで来場者をもてなした。フォーラムは2日まで開催している。

前景



リクルートブース 説明会



平成30年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

(一社) 日本建設業連合会 中国支部

事業等の名称 (No4)	◇けんせつ小町フォーラムの開催
1. 実施時期	・けんせつ小町フォーラム 2017in 広島 (H30年2月23日開催)
2. 実施場所	・けんせつ小町フォーラム 2017in 広島: ANA クラウンズホテル
3. 対象者 (参加見込又は参加者数)	・日建連会員企業に所属するけんせつ小町 50名とその上司 50名 (100名)
4. 共催・単独等の開催状況	・日建連単独
5. 事業等の内容	・けんせつ小町フォーラムは女性技術者、営業職、事務職など建設産業で働く全ての女性とその上司約100名に参加してもらい「働く女性の悩みを解消・けんせつ小町が笑顔で働き続けるために」をテーマに、基調講演やパネルディスカッション、女性を中心とした交流会を実施しました。
6. 期待される効果 (実施結果: 効果)	・建設業界での女性の活躍を推進するための活動としてフォーラムを開催しました。今後も色々な形でけんせつ小町を応援していくことで、多くの女性が建設産業で活躍することを期待したいと思います。
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	
8. その他	・平成31年度についても、形を変えて実施する計画です。

注1: 提出資料は電子データとしてください。

注2: パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。



けんせつ小町フォーラム

平成30年2月23日(金)ANAクラウンプラザホテル広島で開催

働く女性の悩みを解消! けんせつ小町が 笑顔で働き続けるために

平成30年2月23日(金)ANAクラウンプラザホテル広島で建設業界における女性の活躍を推進するための活動の一環として「働く女性の悩みを解消・けんせつ小町が笑顔で働き続けるために」をテーマとした「けんせつ小町フォーラム2017in広島」を中国支部では初めて開催し、約100名が参加し、このうち女性の参加は50名でした。



▲左から坂本有紀さん、山下はるかさん、平井恵梨さん、村中貴子さん、藤井水晶さん

開会にあたり、福留支部長から、「けんせつ小町の皆さんにとって、このフォーラムが日ごろの悩みや思いを共有でき、自分自身の周りのキャリアパスを含めたワークライフバランスの実現、多様な働き方を考えるうえでのきっかけになればと思います」との挨拶に続き、(株)Woomax竹之内幸子先生より『女性が働きやすい職場とは～イキイキした職場を作ろう』と題した基調講演、さらに竹之内先生がコーディネーターを務め、会員企業から選抜された、坂本有紀さん(五洋建設(株)中国支店見積調

達課)、山下はるかさん((株)奥村組広島支店広島支店建替工事施工管理)、平井恵梨さん(清水建設(株)広島支店平瀬ダム建設工事施工管理)、村中貴子さん((株)フジタ広島支店建築工事部施工管理)、藤井水晶さん((株)NIPPO中国建築工事事務所施工管理)5人のけんせつ小町によるパネルディスカッションを開催しました。自己紹介を含め、「建設業界への入職や技術職を選択した動機や現在の仕事の内容について」の紹介から始まり、「仕事で辛かったことやそれをどうやって乗り越えて来たのか」、上司や同僚との関わりで「嬉しかったこと」「目からうろこの気づきを得たこと」など、「女性が働きやすい職場について」は、坂本さんは「意見が言える、会話しやすい職場が大切で、女性として男性が気付かないことは自分が

発信することも大事」と述べ、山下さんは「職人さんにも女性が多く、建築の小さな現場では休憩やトイレも男性と同じになるので、個別にトイレや着替えは事務所を使ってもらっている」と紹介した。平井さんは、今後女性が活躍するために必要な事について女子学生目線として、「女子大学生が現場を見学してくれた、自分の勉強がどう生かされているか、目の当たりにして、ゼネコンを自分の職業にしたいと思ってもらえたということを生かす先生から聞き嬉しかった。また、見学会を通じ、実際に女性が現場に出るとどうなるのか、具体的に感じてもらえるような見学会にしていきたい」と述べた。村中さんは、「現場は女性の上司も少なく、一定の期間で面談をしてほしい。悩みや意見を聞くことで傾向を図ることができる」とした。藤井さんは「育休から復帰しやす

い環境にしてほしい。育休中は社会から切り離された感じが強いので、軽減すればそのまま辞める女性も少なくなる」と述べた。最後に現場で取り組んでいる働き方改革への取組みについても発表され、質疑では、会場から、「現場に出ている子育ては大変だと思いますが、勤務形態はどうなのか?」などの質問があり、最後までけんせつ小町が笑顔で働き続けるための課題や方策などの意見交換が行われました。日建連本部渡辺常務から閉会の挨拶が行われ、第1部のフォーラムを終了した。



第1部のフォーラムに引き続いて、第2部では、本部けんせつ小町委員会けんせつ小町支援専門部会の島中部会長のご発声で、けんせつ小町を中心とした、立食形式の交流会を実施しました。参加した女性の皆さんからは、「これだけ多くのけんせつ小町がいるとは知らなかったし、普段接触する機会もなく今日は本当に良かった」などの意見感想も出ており、時間いっぱい大変有意義な交流会を過ごすことができました。



中国支部では、今後も形は変われども、けんせつ小町の現場見学会や交流会など、活動を積極的に推

進し、一時的なものにならないようにしていきたいと考えています。



▲福留支部長



▲(株)Woomax竹之内幸子先生



▲日建連本部 渡辺常務

(別添様式1)

平成30年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

(一社) 日本建設業連合会 中国支部

事業等の名称 (No5)	「広報誌」による建設業界のイメージアップ（特集） (管内の建設現場で活躍するけんせつ小町の紹介)
<p>1. 実施時期</p> <ul style="list-style-type: none">・ 広報誌は3月末に発刊する。 <p>2. 実施場所</p> <ul style="list-style-type: none">・ 各現場へ出向き取材を行う。 <p>3. 対象者（参加見込又は参加者数）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 日建連会員企業に所属するけんせつ小町 <p>4. 共催・単独等の開催状況</p> <ul style="list-style-type: none">・ 日建連単独 <p>5. 事業等の内容</p> <ul style="list-style-type: none">・ 広報誌は支部行事のほか、建設現場で活躍する女性技術者の特集として7名の技術者を掲載しました。（添付資料はH29年度のものです。） <p>6. 期待される効果（実施結果：効果）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 広報誌により建設現場で活躍する女性技術者を紹介することで女性の入職に繋げたい。 <p>7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案</p> <p>8. その他</p> <ul style="list-style-type: none">・ 平成31年度についても、実施する計画です。	

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

工事現場で活躍 けんせつ小町

「けんせつ小町」とは建設業で働く全ての女性の愛称。

2014年10月、ストレートに「建設」と、美しく聡明な女性を表現した「小町」の組み合わせは、建設業界の呼称として解りやすく、時代に左右されない愛称であることから決定しました。そこで、今まさに現場で活躍されている「けんせつ小町」の皆さん取材してきました。

女性も大きな夢を持って
生き生き活躍できる業界です。

(株)大林組
広島支店 広島高速5号線JV工事事務所

小枝 千尋さん

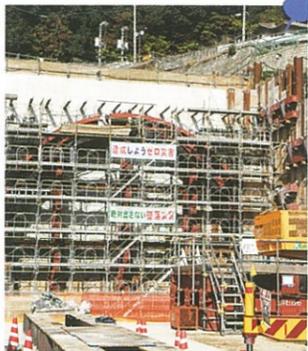
(こえだ ちひろ)

中央大学理工学部都市環境学科卒、2015年入社。2017年4月から広島高速5号線JV工事事務所所属。現在技術士の資格取得に向けてコツコツと勉強している。



現場情報

- 工事名称 高速5号線シールドトンネル工事
- 工事場所 広島県広島市東区牛田東三丁目 外
- 発注者 広島高速道路公社
- 施工者 大林・大成・広成 建設工事共同企業体
- 工期 平成28年5月31日～平成32年7月31日
- 工事概要 高速5号線は、高速1号線や山陽自動車道と接続することで、広島市都心部と広島県東部地区および広島空港へのアクセス改善、周辺一般道路の交通混雑緩和、広島駅周辺地区の更なる発展・開発促進などの役割を担います。



チーム力を結集した
物づくりが魅力。

編集部※建設業界を選ばれた理由を教えてください。

小枝※大学2年の時から、様々な職種の企業研究をしていました。なかでも現場に出ることも、オフィスワークで図面や設計など技術を用いた仕事をするのもできるこの業界にすごく興味を持ったのがキッカケです。一人では作れないもの

を、大勢で協力して作っていく過程も魅力でした。

編集部※男性のイメージが強い業界だと思えますが、今の現場はいかがですか？

小枝※労働環境もよく、職人さん達も想像していたよりは、ずっと穏やかで驚きました。また、常に技術と向かい合っている仕事なんだというも働いてはじめて分かりました。

編集部※実際に働いてみて、苦労されたことはありますか？

小枝※職人さんとのコミュニケーションで苦

勞しました。はじめは自分自身の自信のなさもあり、一定の距離感を取って仕事をしていましたが、これだと無理をお願いすべき案件が出てきた時に、うまくいかなかったんです。それからは、相手のことを考えながら、ちゃんとコミュニケーションを取るようになっています。

女性ならではの感性で
安全面も強化できています。

編集部※現在の仕事内容を教えてください。



▲現場をスムーズに動かしていくために、工事の進捗をしっかりと把握して、ミーティングを通して設計や計画を現場のスタッフに伝えている。

▼現場では材料の手配や作業員さんへの指示、安全管理、測量などを行っている。「女性がいることで、作業員さんも現場を綺麗にしてくださっていると感じます」。



小枝※仮設構造物の詳細設計やシールドトンネルの計画、施工管理、安全管理、現場でトラブルが起こった時の解決など多岐にわたって行っています。

編集部※どんなときやりがいを感じますか？

小枝※設計や計画をしている時はうまくいっていても、現場で実際建造物を作ってみると、ミリ単位での見落としなどが出てくるんです。次回はそれを生かした設計ができると思うとすごく楽しいし、自分が成長できているなど実感できます。

編集部※女性ならではの視点や感性が役立っていると感じることはありますか？

小枝※女性は男性に比べて身体能力が劣っています。だからこそ見過ごしがちな段差や手すりの高さなど危険箇所も気づきやすく、安全面に貢献しているのではと自負しています。片付けや清掃面でも、より細かな点に目が行き届いていると思います。

編集部※シールドトンネルでの仕事の魅力、反対に大変なところはどこですか？

小枝※シールドトンネルの現場は機械や電気設備が多いため、その部門の方々の協力や連携が必要になり、知らない分野のことを理解するのが楽しいです。トンネルは掘り進めると坑口(入口)に戻るにも体力を要します。体力勝負なところもあるので、自炊して食事バランスに気を配ったり、睡眠をしっかりとったり、健康面には気をつけています。

柔軟なアイデアと技術で
新しいものを作り出して欲しい。

編集部※仕事に向かう際、心がけていることは何ですか？

小枝※まずは挨拶と笑顔。それからチームで仕事をしている人たちの名前を早く覚えて、呼ぶことです。自分自身が名前を呼んでもらうと親近

感がわいて、やる気もアップすると思うので、自分がいいと感じたことは相手に実践しよう心がけています。

編集部※これからの夢を教えてください。

小枝※女性がまだ就いていないポストに昇進したいです。自分自身の考えをどんどん発信していくことで、建設業界が女性にとって少しでも働きやすくなるとうれしいです。

編集部※学生の皆さんにエールをお願いいたします。

小枝※建設業は泥臭いイメージがあるかもしれませんが、最新の技術力が結集された素晴らしい業界です。自然災害などマイナスなことに立ち向かうことはもちろん、アイデアや技術次第で“宇宙エレベーター”など、たくさんプラスのものを生み出すことができます。ぜひ皆さんの柔軟な発想力で世の中がびっくりするものを作り出してください!



◀作業員さんの意見もしっかり聞いて、自分の意思を明確に伝えるよう心がけている。「最先端の技術を結集したものを毎日見ることができ、すごく勉強になります」。

▼2017年に友人と二人でシンガポールへ女子旅に。日常を離れてしっかり楽しむことが小枝さんのリフレッシュ法。

夢は数ヶ月先を見据えながら マネジメントできる所長になること。

大成建設(株) 中国支店
建築部

濱岡 夏蓮さん

(はまおか かれん)

広島大学工学部第4類(建築・環境系)建築学課程卒、2016年入社。2016年12月より学校法人安田学園白鳥キャンパスI・II期建替工事に施工管理・工事担当として配属。



現場情報

- 工事名称 安田学園白鳥キャンパス幼稚園舎建設工事
- 工事場所 広島県広島市中区白鳥中町2番1他
- 発注者 学校法人安田学園
- 施工者 大成建設株式会社
- 工期 2017年4月15日～2018年3月15日
- 工事概要
 - 用途 幼稚園
 - 構造 RC造 一部鉄骨造
 - 階数 3F
 - 建築面積 1,592.74㎡
 - 延床面積 3,452.49㎡



建物ができ上がるところを見るのが
この仕事をしていく上で最大の醍醐味です。

編集部※一番やりがいを感じるときは?

濱岡※私が作った工程表をもとに、工事が進んでいくので責任は重大。建物ができ上がる様子を見ると、大変な思いをした分、やりがいを感じます。まだ入社して2年目なので、問題が起きたときの対応など分からないことも多くありますが、極力自分で判断するよう心がけています。

編集部※安全管理についてはどうですか?

濱岡※以前、足場を組んだときに、時間がなかったこともあり、あまり考えずに職人さんに指示を出したんです。その足場を見て、上司に「職人さんが落ちたら、お前のせいだぞ」と叱られ、深く反省しました。まずは使う人のことを考えて、床の隙間や手すりの高さを決めるなど、安全管理を徹底しなければと思っています。

編集部※この業界を選ばれたキッカケは?

濱岡※自分の家を設計して、施工まで全部できたいいなと思ったのがキッカケで工学部の建築学科に入学しました。

編集部※男性が多い職場だと思うのですが不安はありましたか?

濱岡※女性だからという不安はありませんでした。建築は少しのミスも許されない仕事なので、今後仕事をしていくなかで、取り返しのつかない失敗をしたらどうしようという不安は

ありました。

編集部※社内で女性だけの勉強会を行っているとのことでした。

濱岡※女性社員の会が半年に1度本社で行われます。現場に出ている先輩の話が聞けたり、同期入社の人と情報交換ができたこと、とても刺激をもらっています。

**一級建築士の資格を取得するため
毎週学校に通って勉強しています。**

編集部※キャリアアップのために取り組んでいることがあれば教えてください。

濱岡※一級建築士の資格を取得するため、週に一度学校に通っています。夢は所長になること。何も無いところでも、建物の完成形がイメージでき、早い段階で的確な指示が出せるようこれからも頑張っていきたいです。

編集部※これから手がけたい建物は?

濱岡※最初の現場が工場、次の現場で幼稚園を担当しました。低層階の建物が多かったため、超高層などを手がけてみたいですね。

編集部※最後にけんせつ小町を目指す学生の皆さんにアドバイスをお願いします。

濱岡※職人さんとのコミュニケーションが多い仕事なので、ハッキリ言える性格の人が向いていると思います。男性のイメージが強い職種ですが、あまり気にせず、やりたいと思ったらまずはチャレンジしてみてください。



▲ウッドデッキの下に塗膜防水を施している。見えない部分になるので、証明するための写真撮影も大切な仕事。

職人さんが作業しやすいよう
指示をするときは丁寧に伝えています。

編集部※現在の仕事内容を教えてください。

濱岡※工事を計画通りに行うため工程管理や安全管理、品質管理を担当しています。業者さんとの打ち合わせ、職人さんへの指示、提出書類の作成など、業務は多岐にわたります。今の現場は約20社の業者さんが入っているのです

が、チームをまとめていくのも大切な仕事です。

編集部※20社もいるとまとめるのが大変ではないですか?

濱岡※大変ですが、毎日11時半から全体で打ち合わせをして、作業調整を行っています。その時に、入ってはいけない危険な場所や早急に進めなければいけない工事などを把握してもらっています。

編集部※現場で心がけていることは?

濱岡※あいまいな指示をすると、やはりあいまいなものが出来上がってしまうので、職人さんに指示をするときは、私の意図が伝わるよう丁寧に伝えることを意識しています。その他に、気をつけているのが優先順位。工期が遅れているところや、現場の風景が変わっていないところなど、全体のバランスを見ながら作業の進捗状況を毎日細かくチェックしています。

▶ 工事内容はもちろん、業者の搬入時間まで把握し、工程を立てていく。「計画通りに工事を完成させるよう、全体のバランスを見て指示を出しています」。



▶ 納入品が発注どおりか調べる「材料検収」。「例えばガラスだと、厚みや空気層などをしっかりチェックしています」。



▲他支店で働く同期と、悩みの共有や相談など、よく連絡を取り合っています。今は、休日も資格学校で忙しいですが、普段はよくドライブしたり、ショッピングに出かけていました。写真は同期とディズニーランドに行った時の一枚。合格したら、また東京に遊びに行こうと思っています。

将来は世界で通用する実力を身につけ 南極の観測基地の建設を手がけてみたい。

(観測用施設)

(株)竹中工務店
広島サンケイビル建替プロジェクト

三浦 夕那さん

(みうら ゆうな)

京都工芸繊維大学造形工学部デザイン工学科卒、2016年入社。大阪で1年間の研修期間を過ごしたあと、2017年4月より広島サンケイビル建替プロジェクトに着任。



現場情報

- 工事名称 (仮称)広島サンケイビル建替プロジェクト
- 工事場所 広島県広島市中区鉄砲町5丁目16
- 発注者 株式会社サンケイビル
- 施工者 株式会社竹中工務店
- 工期 平成29年6月～平成30年10月
- 工事概要 構造:鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造
規模:地下1階 地上14階 塔屋1階建
敷地面積/1,018㎡
延床面積/約9,168.93㎡



職人さんとの信頼関係を 何よりも大切にしています。

編集部※建設業界を選ばれた理由を教えてください。

三 浦※小さい頃から家を建てている大工さんの仕事を見るのが大好きだったんです。中学の時に建築家になりたくて、高専の土木建築工学科に入学したのが、この業界に入るキッカケになりました。

編集部※働くようになって、建築業界へのイメージは変わりましたか？

三 浦※想像以上に責任が大きいです。例えば職人さんと話をするときも、間違っただけの指示を出すとか作業所を混乱させてしまいます。だから指示をするときはよく考えてからの確に話をするよう心がけています。

編集部※仕事の上で女性ならではの感性が役立っているなど感じる点はありますか？

三 浦※女性なので、職人さんも話しかけやす

いのかと思います。愚痴や私生活のことなど、気軽に話してくれるので、作業所の雰囲気もアットホーム。雑談ができると職人さんに仕事の依頼も出しやすくなります。

一つずつできることが増えていく。 自分自身の成長を感じる瞬間です。

編集部※現在の仕事内容を教えてください。

三 浦※現在はビル建替工事の施工管理を行っています。型枠やコンクリート打設、内装が

▼和気あいあいとした雰囲気の中、職人さんに的確に指示を出していく。「無理な時は無理とハッキリいうようにしています」。



▼常に現場全体を見渡しながら、工事の進捗や、職人さんの安全確保に努めている。



▲作業所の施工図面作成やメールチェックを行う。「官公庁への提出物など書類もたくさん作ります」。現在一級建築士と技術士の資格取得をめざし勉強中。



▲2017年10月に2泊3日のテント泊で立山縦走へ。山に行く、地球で生きていくこと、自分自身を再認識できる。「どんなに仕事に追われていても、これからは登りたい山に行きたいと思っています」という三浦さん。※撮影場所は剣岳山頂(2,999m)

私の担当です。

編集部※一部基礎工事は竹中工務店の伝統的な潜函工法で工事を行っていらっしゃるんですね？

三 浦※隣が民家の木造家屋ということもあり、通常のやり方だと振動による影響が懸念されたのです。地下水や工期、コスト、地盤などあらゆる面をトータルで考えて、潜函工法を採用しました。広島支店でも20年ぶりという、特殊な工法に携わることができ、すごくいい経験になっています。

編集部※仕事に向かう際、心がけていることはありますか？

三 浦※はじめての作業所ということもあり、分からないことだらけ。だからこそ、一つひとつのことを、丁寧にすることを心がけています。また、判断に困ることがあれば、すぐ上司に相談して解決するようにしています。曖昧な指示をすると、職人さんも困ってしまうので「報告・連絡・相談」

は基本です。

編集部※入社前とのギャップを感じることはありますか？

三 浦※高専時代から男性の多い環境で学んできたこともあり、職場での男性の多さに違和感はありませんでした。着飾らず、自分らしく働ける環境にとても満足しています。

編集部※一番やりがいを感じるときは？

三 浦※建造物が図面通りで上がっていく様子を見るのが一番のやりがい。経験不足を感じる毎日ですが、この作業所での経験を次のプロジェクトでも生かしていきたいです。

女性同士情報交換できるなど 会社のサポート体制も充実。

編集部※会社の女性向けのサポート体制はいかがですか？

三 浦※女性がいる作業所に見学に行って、

お互い情報交換ができる場を作ってもらえるなど、サポート体制は充実しています。同期の女子も多く、何かあればすぐに相談できる環境なので心強いです。同期で旅行も計画しています。

編集部※これからの夢はありますか？

三 浦※国内では美術館や博物館を手掛けたいです。今後は、南極の観測基地建設をするなど、厳しい条件下での建造物に携わってみたいです。

編集部※これから建設業界をめざす学生の皆さんにひとことお願いします。

三 浦※建設業界が実際に何をしているか分からないという学生さんには、まずは意識して街中を見て欲しいです。建設の作業所は街中にたくさんあります。中には入れないけれど、よく見るとクレーンが動いていたり、溶接していたり、働く姿を垣間見ることができるとおもいます。同じ夢を持った皆さんと一緒にものづくりができる日を楽しみにしています。

▶オリジナルのステップ図で今日の工事工程を確認する。「先輩が作ってくださるのですが、目でイメージがわき、すごく助かっています」。

スケールの大きな建造物に 日々挑戦し続けています!

戸田建設(株)
広島支店 土木工事事務室

堀田 菜都美さん

(ほりた なつみ)

鳥取大学工学部土木工学科卒、2016年入社。広島でシールドトンネルの現場を経験した後、2017年3月より出雲湖陵道路神西トンネル工事に施工管理として配属。



現場情報

- 工事名称 出雲湖陵道路神西トンネル
- 工事場所 島根県出雲市東神西町～西神西町
- 発注者 国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所
- 施工者 戸田建設株式会社
- 工期 平成29年3月2日～平成30年3月30日
- 工事概要 機械掘削 内空断面積 63.161㎡ トンネル (NATM) / 掘削・支保工(434m)、覆工コンクリート・防水工(434m)、インバート工(434m)、坑内付帯工、坑門工、掘削補助工、仮設工1式 道路改良工(起点側土工) / 道路土木、法面工、石・ブロック積工、排水構造物工



ずっと憧れていた巨大建造物が作りたくてこの世界に。

編集部※現在の仕事内容を教えてください。

堀田 ※山岳トンネルの施工管理として、測量や安全管理、品質管理、出来形管理を行っています。今の現場はまだトンネルを掘る前の測量段階なのですが、山の急斜面を登ったり、体力的にはとても大変です。

編集部※仕事をする上で大切にされていることはありますか？

堀田 ※単に仕事をこなすのではなく、例えば検査一つとっても、これは何のために検査するのか理解してから行うようにしています。まだ入社2年目ということもあり、分からないことや戸惑うこともありますが、分からないことは先輩に聞いたり、調べたり、そのままにしないように心がけています。

編集部※この業界に進んだきっかけを教えてください。

堀田 ※子どもの頃から工作や砂遊びなど、物作りが大好きだったんです。大学の学部も土木が建築かで迷ったのですが、「自然を相手に、一

人の力ではどうすることもできない巨大建造物を造りたい」との想いから、土木工学科を選びました。トンネルなど大きなものがどうやってできているのか、目で見ることが出来る現場の仕事は本当にやりがいがあります。

職人さんの熟練した技法に感動 培った経験を次に生かしたい。

編集部※働くようになってから建設業界のイメージは変わりましたか？

堀田 ※建設現場=重機というイメージがあっ

たのですが、自分が考えていた以上に、大きな建造物は人の手がすごくかかっているのだと驚きました。大きな重機を繊細に操作していらっしゃる職人さんの熟練した技法を目前で見ることもできるのも、この仕事の醍醐味。普段人が入れないところに、入ることができるのも現場の特権です。

編集部※男性の多い職場に対して不安はありましたか？

堀田 ※高校生の頃から理系で周囲に男性が多かったので、全く不安はありませんでした。たまたま私がやりたかったことに対して、男性の割合が多かった。今の会社もみんな優しく、とても恵まれた環境にいるなど感謝しています。穏やかな社風に魅力を感じて入社したのですが、そのままのイメージで居心地がいいです。

編集部※現場の作業員さんとの関わりも多いのですか？

堀田 ※はい。毎日のように関わっています。作業員さんは怖いというイメージがあったのですが、そんなことはないです。分からないことがあると、すごく丁寧に分かりやすく教えてください。作業員さんの意見を全て通すことは難しいですが、常にアンテナを張って耳を傾け、作業効率がよくなるよう、作業員さんと一丸となって工事を進めています。

大きな現場の所長になるのが夢 一生涯この仕事を続けていきたい。

編集部※仕事上での楽しみはなんですか？

堀田 ※平面の紙上に書かれた設計図が立体的な構造物になるのがすごく感動しますし、毎日変わっていく現場を見るのが一番の楽しみになっています。体方面では圧倒的に男性に劣っていると思うのですが、これから何が私の武器になるのか、経験を重ねながら探していきたいです。

編集部※これからの夢はありますか？

堀田 ※大きな現場の所長になるのが目標です。結婚して子どもが生まれても育休や産休を取って、現場に復帰されている上司もたくさんいらっしゃいます。私も一生涯この仕事を続けていきたいと思っています。

編集部※最後にけんせつ小町を目指す学生の皆さんにアドバイスをお願いします。

堀田 ※就職する時、両親などに現場の仕事はきついで女性では難しいのではと反対されたのですが、自分がやりたいことを貫いて本当に良かったと思っています。まずはやりたいことに挑戦して、後悔のない選択をしてください。



◀少しの誤差がトンネルの貫通精度に大きく関わってくるので慎重にかつ繰り返し測量をしていく。山岳トンネルのため、時には山の中に入って測量することもある。



▶トンネル工事によって排出される濁水を、きちんと浄化処理して河川に戻している。PHが基準値内になっているか日々確認することも大切な仕事。



▲11月3日(金・祝)に行われた広島国際平和マラソンに会社の同好会メンバーで出場し10kmを完走。

▲CADを使って図面をおこしたり、現場の写真管理をしたり、パソコンを使っての作業も多い。「なるべく残業せず時間内で終わらさよう心がけています」。

▶工程が計画通り進んでいるかなど、毎日上司とミーティングを行う。分からないことがあるとすぐに相談できるアットホームな環境。

社会に貢献できる やりがいのある仕事です。

西松建設(株) 竹原火力発電所第1号機設備更新工事
取水路・ポンプ場工事 中国支店 竹原火力出張所 工事係

信長 恵さん

(のぶなが めぐみ)

香川大学工学部安全システム建設工学科卒業後、4年間は緑
化工事や地盤改良工事などに携わっていたが、結婚後退職。
2017年1月より中途入社し、竹原火力出張所に配属。



現場情報

- 工事名称 竹原火力発電所 新1号機設備更新工事
取水路・ポンプ場工事
- 工事場所 広島県竹原市忠海長浜二丁目1番1号
- 発注者 電源開発株式会社
- 施工者 西松建設株式会社
- 工期 平成28年7月1日～平成31年7月31日
- 工事概要 (取水路工事) 内空断面 3.7m×3.7m
L=155m 鉄筋コンクリート構造物
(ポンプ工事) 幅11m×延長50m×高さ
18m 鉄筋コンクリート構造物 土留工:
鋼矢板、鋼製地中連続壁一式、切梁支保
一式 地盤改良一式



より高品質のものを目指して チーム一丸で取り組んでいます。

編集部※現在の仕事内容を教えてください。

信 長※竹原火力発電所1号機を新設するにあたって、当社は取水路とポンプ場を建設しています。海の水を発電所の冷却水として使用するため、取水口からの海水を発電所施設へ送る循環水ポンプを設置する建物になります。

編集部※仕事をする上で目指していることはありますか?

信 長※スペースに制限があるなかで設計するのが想像以上に大変でした。お客様が求めている品質を維持しながら、それを超えていけるものを目指して、高レベルな構造で施工しています。私達で作っているのはポンプ場の土台の部分。ミリ単位の精度が要求されることもあり、丁寧に正確な技術力が求められます。まだ経験が浅

いので、分からないことも多いのですが、先輩や職人さんに助けをもらいながら頑張っています。

編集部※仕事をする上で、心がけていることはありますか?

信 長※自分の意思を職人さんにハッキリ伝えるようにしています。作業効率を考える時は、どのやり方が仕事しやすいのか職人さんに聞いて指示をすることも。お互い協力しながら、よりよい物を作っていくと思います。

一生現場で働きたい。 現場はそれほど魅力があります。

編集部※女性ならではの感性が役立っているなど感じることはありますか?

信 長※現場は常に整理整頓するよう心がけています。スペースが限られているので、綺麗にしておくことで作業効率も違ってきます。

編集部※男性ばかりの職場でとまどいはなかったですか?

信 長※私自身がサバサバとした性格なので、男性ばかりでも違和感はありませんでした。入社前は土木というと、もっと賑やかな雰囲気なのかなと思っていたのですが、紳士的な方が多く、居心地がいいです。

編集部※結婚、出産後、中途入社されたのは、やはり現場がお好きだったのですか?

信 長※結婚後は内勤に変わる方も多いのですが、私は現場に戻りたいという思いが強かったですね。現場ごとに違う職人さんとお会いするのも楽しい、目の前で建造物が出来る過程を眺められるのが何よりの魅力です。

編集部※子育てしながら仕事をするのは大変ではないですか?

信 長※西松建設では、子どもが熱を出したら、午前中は休みが取れるなど女性に優しい制度もあります。ただ現場は朝早くから夜遅くまで、時間的に拘束されることがあるのも事実。時間

差出勤などを多く取り入れてもらおうと、もっと女性働きやすくなるのではと感じています。

キャリアアップのため 資格取得を目指しています。

編集部※キャリアアップのため取り組んでいることがあれば教えてください。

信 長※火薬類取扱保安責任者とコンクリート技士の資格取得のための勉強をしています。この二つは仕事でも必須の資格です。

編集部※現場は体力がいると思うのですが、何か気をつけていることはありますか?

信 長※現場は炎天下で作業をするなど、体力を使います。自炊をして朝食をしっかり食べるなど、健康的な生活を心がけています。

編集部※大変なお仕事ですが、プライベートでは何をされていますか?

信 長※子どもと一緒に過ごしています。お祭りのフリーマーケットに出店したり、友達家族とお出掛けしたり、平日同様、休日もアクティブに動き回ってます!

編集部※これから建設業界をめざす学生の皆さんにひとことお願いします。

信 長※土木が好きなら嫌なことであっても、頑張れます!現場監督は、社会貢献が出来、半永久的に残るものを作る、やりがいのある仕事です。



▲指示通り安全に作業しているか確認していく。「一番深いところで現在12メートルあります。品質の高いコンクリート構造物を作ろうと、職人さんと一致団結して頑張っています」。

▶細心の注意を払って、計測していく。「設計通り仕上がっていないと、後工程に響いてくるので気が抜けません」。問題があれば、その場で指示を出して調整を行う。



▲町内のお祭り(大名行列)に町おこしの一環で3年連続出店。「毎年、母と一緒に出店しています。母の作った野菜や私の手作り雑貨などを販売しています」と信長さん。

▶上司とその日の作業進捗について打ち合わせ。現場を円滑に進めるために、情報共有は欠かせない。「細かなところまで丁寧にチェックしていきます」。



建築の魅力は現場にあり! この仕事に誇りを持っています。

(株)NIPPO
中国建築事務所

藤井 水晶さん

(ふじい みあ)

徳山高等専門学校土木建築工学科卒。2012年入社。結婚後も仕事を続け、出産後産育休を経て現場に復帰。2016年7月から岩国米軍基地内燃料施設新設工事に配属。2017年12月一級建築士試験合格。



現場情報

- 工事名称 Construct TypeⅢ Hydrant Fuel System, Iwakuni Japan (岩国燃料施設新設工事)
- 工事場所 山口県岩国市米軍基地内
- 発注者 US Army Corps of Engineer 在日米陸軍工兵隊
- 施工者 株式会社NIPPO
- 工期 平成27年5月26日～平成30年4月28日
- 工事概要 撤去工事(既設燃料及び電気配管、排水構造物、As/Con舗装、消火栓等)、土木工事一式、仮設工事一式、燃料タンク施設(1,590kl×2基、タンク下深層改良)、燃料配管施設(約1,500m、駐機場給油口5基)、燃料供給制御システム一式、防油壁設置(約200m)、ポンプ施設新設(1棟、約400m)、給油トラックステーション新設(1棟、400m)、アスファルト・コンクリート舗装(As:約7,000㎡ Con:約3,500㎡)、附帯電気・機械設備工事一式、緑化工事(約5,000㎡)

自分が書いた図面がカタチに 完成物を見る時が一番のやりがいです。

編集部※現在の仕事内容を教えてください。

藤井※現場監督をしています。現在は岩国米軍基地内の飛行機に燃料を給油する、燃料施設を手掛けています。具体的には施工図の作成や竣工図の編集、製作図のチェック、検査立ち会いなど多岐にわたります。

編集部※アメリカ管轄の工事になると思うのですが日本との違いはありますか?

藤井※検査や報告書チェックはかなり厳しいです。特に配管と配管を繋ぐ溶接の検査は日本と比較にならないぐらい大変。溶接した箇所を全部チェックして写真撮影したあとに、軍の担当者が一枚一枚確認するなど、かなりレベルの高いものを求められます。

編集部※現場では英語を使うこともあるのですか?

藤井※スタッフの半分以上が英語で話しているので、分からないことは自分からアプローチしていかないとコミュニケーション不足になっ

てしまいます。資料を翻訳するのも、特殊建築用語を理解していないと難しいので通訳さんに助けられています。

編集部※どんな時にやりがいを感じますか?

藤井※業務の半分以上施工図を書いているのですが、やはり図面に触っているだけだと、実感がわかりません。現場に出て、自分が書いた図面ができて上がっているのを見ると、いろんなトラブルを乗り越えてきたという思い入れもあり、感慨深いものがあります。

◀設計図を職人さんが施工できるような形に書き換えていく。「自分で書いた設計図が立体的な構造物としてできて上がっていく様子に、いつも感動します。」



▶会議は通訳さんをまじえて英語主体で行われる。「資料も英語の建築用語が分からないと訳せないで、様々な翻訳サイトを駆使して頑張っています。」



◀一つひとつの工程を担当者と一緒に丁寧にチェック。日本の規格と米国の規格の違いを説明し、使用材料や施工方法の検討等も行う。



一度ミスしたことは繰り返さないよう オリジナルノートを作っています。

編集部※働くようになってから建設業界のイメージは変わりましたか?

藤井※自分の周辺の建物や道路は全て人の手によって作られていることを知り、街の見方が変わりました。今は誇りを持って仕事をしています。

編集部※現場の人は怖いというイメージがあると思うのですが。

藤井※私も入社前は怖くて厳しいイメージでした。女性だからなめられないようにと、構えて強気で行ったのですが、すごく優しく拍子抜けしたのを覚えています。

編集部※現場の人とうまくやっていくコツはありますか?

藤井※目があったら挨拶するなど、コミュニケーションは大切にしています。やはり現場に出ている時間が長いと、職人さん達も頑張っているなど認めてくれて、レスポンスがとてもよくなります。

編集部※仕事で心がけていることは?

藤井※一度間違えたことは、次にミスしないよう、ノートにまとめています。足場の組み方など記録しておく、次の現場で施工図を書く時にも参考になります。

時間調整しやすいのが魅力 子育てしながらでも大丈夫!

編集部※女性として実際に働く環境はいかがですか?

藤井※女性が少ないので、会社が居心地よい雰囲気になってくれているのを、ひしひと感じます。現場では更衣室やトイレの設置など柔軟に対応してもらっているので、不満は全くありません。女性の職人さんも増えていそうですね。

編集部※一度産育休を取られてますよね。

藤井※9カ月ぐらいとりました。元々関東で働いていたのですが、子どもがいても現場に出られるよう、実家が近い岩国に転勤させていただきました。

編集部※子育てしながら現場に出るのは大変ではないですか?

藤井※子どもが風邪をひいて急遽病院に連れて行ったりとかはありますが、規模の大きい現場なので時間の調整もききやすいし、保育所も現場から近いので、そこまで大変さを感じることはありません。

編集部※最後にけんせつ小町を目指す学生の皆さんにアドバイスをお願いします。

藤井※現場監督には、女性だからできないことはほぼありません。インターンシップの機会があれば、ぜひ現場監督の体験をしてみてください。建築の魅力は現場にあることにきっと気づいてもらえるかと思います。



▲休日は子どもと一緒に過ごす時間を大切にしている。平日は保育園に子どもを笑顔で送って、笑顔で迎えに行くことが目標。「子どもができて、実家近くに転勤させてもらいました。現場が続けられるよう配慮してもらって感謝しています。」

スケールの大きな海が私の仕事場。 完成した時の達成感は忘れられません。

みらい建設工業(株)
中国支店 工事部

関谷 桃子さん

(せきや ももこ)

中央大学理工学部都市環境学科卒、2015年入社。東京の河川や八戸の海など3つの現場を経た後、2017年1月から広島港海田地区岸壁(-7.5m)改良等工事に配属。



現場情報

- 工事名称 広島港海田地区岸壁(-7.5m)改良等工事
- 工事場所 広島県広島市安芸区矢野新町(海田地区)地先、広島県広島市南区宇品海岸(宇品地区)地先
- 発注者 国土交通省 中国地方整備局 広島港湾・空港整備事務所
- 施工者 みらい建設工業株式会社 中国支店
- 工期 平成28年9月24日～平成29年10月31日
- 工事概要 本工事は、広島港海田地区岸壁(-7.5m)の構造物撤去工、本体工、被覆工付属工及び仮設工並びに広島港宇品地区岸壁(-12m)の構造物撤去工、本体工、付属工及び仮設工を施工するものです。



積極的に自分から話しかけて 職人さんとよい関係を築いています。

編集部※ 仕事内容を教えてください。

関 谷※ コンテナ船が着岸し、荷卸しや積み込みを行う岸壁の再整備工事をしています。今は、その岸壁を支える基礎部分を担当。鉄を筒状にした鋼管杭を海中地盤に打設するのですが、1本の長さが43.5mもあるなど工事のスケールも大きく、安全面には特に気を配っています。

編集部※ 海の中は見えないぶん、大変なことはありますか?

関 谷※ 事前にボーリングをしたり、潜水士の方に調査してもらって地盤の様子を確認するのですが、鋼管杭がきちんと設計通りの場所に打設されているか、設計以上の支持力が出ているかを確認するときは、やはり緊張しますね。すべての段取りがうまくいって、作業をやり終えた時は本当に嬉しいし、達成感に満たされます。

編集部※ 仕事で心がけていることは?

関 谷※ 必ず朝一番に仕事の流れを確認しています。毎朝船上で朝礼を行うのですが、職人さんに分かりやすく、間違えないよう指示をするよう心がけています。女性監督があまりいないせいか、最初は職人さんとコミュニケーションが取れず、悩んだ時期もありました。これではいけないと、私のほうから積極的に話しかけたり、職人さんから言われるアドバイスを素直に聞いたりしているうちに、いい関係が築けるようになったと思います。皆さんとても優しく、気さくな方ばかりです。

▲事務所で工事の工程をチェックするのももちろん、データや写真の整理、資料作成を行う。業者さんからきた書類に不備がないかをチェックするのも大切な仕事。

▶毎日ミーティングで進捗状況をチェックする。「上司の方にはいつも助けてもらっています。みんな優しく、すごく頼りがいがあります。」



女性ならではの視点でチェックして 安全に作業できるよう心がけています。

編集部※ この業界を選ばれたきっかけは?

関 谷※ 大学の授業でダムや橋といった、大きな建設物の現場を見せてもらう機会が多くあったんです。重たい鉄骨などを扱う重機を見て、カッコいいなと思ったのが、この業界を目指すきっかけになりました。

編集部※ 海洋土木の魅力は何ですか?

関 谷※ 海の上で仕事ができることです。以前携わっていた八戸港の現場では、海の真中に浚渫船を設置して、土砂を撤去する作業を行っていたのですが、大自然に囲まれて仕事をするのはとても気持ちがいいです。

編集部※ 女性ならではの視点や感性が役立っていると感じることがありますか?

関 谷※ 作業船の間や岸壁に移動したりなど、男性が当たり前に行えることが女性にはできなかったりするので、女性視点で危険箇所を指摘できる場所です。危ないと感じたことは、その場で職人さんたちに注意して、安全面を徹底するよう心がけています。

編集部※ 大変なことはありますか?

関 谷※ 今年の夏は暑くて、体力的にばてそうでした。作業船の上は鉄板で陸上よりも太陽の照り返しが強いです。私自身はもちろん、職人さんにも休憩場所にはテントを張ったり、スポットクーラーを全身に浴びたり、水分をこまめにとるなど、熱中症対策には力を入れました。

将来は所長になるのが目標。 夢に向かって頑張ります!

編集部※ キャリアアップのために取り組んでいることがあれば教えてください。

関 谷※ 仕事に必要な資格取得に取り組んでいます。今年がコンクリート技士と1級土木施工管理技士を受験する予定です。講習会にも積極的に参加しています。

編集部※ 今後の目標は?

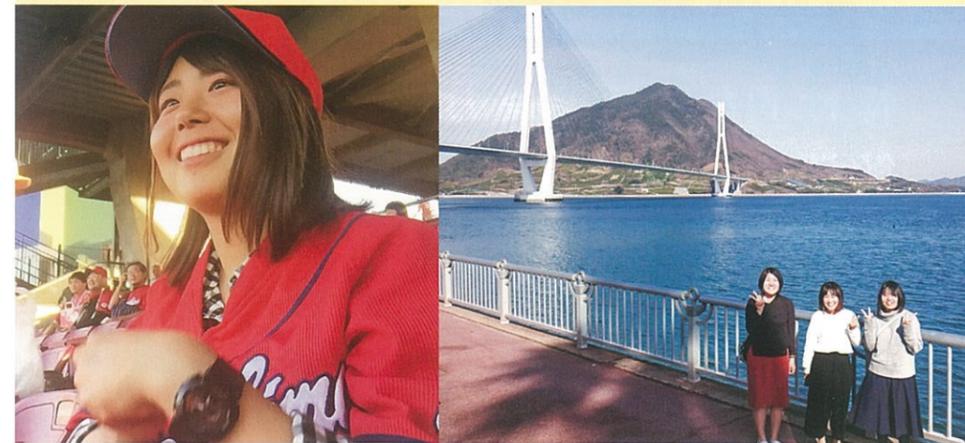
関 谷※ 所長になるのが目標です。会社には女性で所長の方がまだいないので、見本になれるような仕事ができたらいいなと思っています。仕事を楽しめ、みんなが力を発揮しやすい雰囲気のある現場を作っていきたいですね。

編集部※ 最後にけんせつ小町を目指す学生の皆さんにアドバイスをお願いします。

関 谷※ 建設業は多くの人の役に立てるとても魅力的な仕事です。仕事はこれから何年もつきあっていくものなので、学生時代に自分のやりたいことをしっかりと見つけて、頑張ってください。



▲朝早くから現場に出かけることも多い。「職人さんが働きやすい環境を整えたり、作業が工程通り進んでいるかチェックするのが現場監督である私の主な仕事。安全対策や熱中症対策などには特に力を入れています。」



▲休日は島根の出雲大社やしまなみ海道など、周辺の観光地を巡って楽しんでいる。仕事帰りに職場の先輩たちと一緒にマツダスタジアムでカーブの応援をすることも。